# スタッフ募集

## 新久喜総合病院




新久喜総合病院は、元はJA埼玉県厚生連が経営する病院であり、開設5年の急性期病院でしたが、2016年4月1日より巨樹の会に経営移譲されカマチグループ病院の仲間入りをし、「新久喜総合病院」として24時間365日「断らない病院」として生まれ変わりました。

**病院概要**

開　　設：2016年4月1日
診 療 科 目：内科/呼吸器内科/循環器内科/消化器内科/代謝・糖尿病内科/腎臓内科/神経内科/外科/肛門外科/消化器外科/心臓血管外科/呼吸器外科
整形外科/脳神経外科/乳腺外科/形成外科/皮膚科/泌尿器科/婦人科/眼科/耳鼻咽喉科/リハビリテーション科/放射線科/麻酔科/救急科/病理診断科
病　　床　数：300床　急性期病棟：182床　ICU：8床　HCU：12床　回復期リハビリテーション病棟：98床
看 護 基 準：急性期病棟：7対1　ICU：2対1　HCU：4対1　回復期リハビリテーション病棟：13対1
救急搬入患者数：月約500件
手 術 件 数：月約300件

**募集職種**　**看護師・准看護師・看護助手・薬剤師・検査技師・放射線技師・臨床工学技士・社会福祉士・作業療法士**
**言語聴覚士**　※詳細はホームページをご確認下さい。http://shinkuki-hp.jp

■所在地　埼玉県久喜市上早見418-1　　■お問い合わせ先　TEL 0480-26-0033

# 人間ドックのご案内



当センターでは、地域の皆様ならびに企業等の皆様に健康で充実した毎日を送っていただけるように、生活習慣病をはじめ様々な病気の早期発見、早期治療のための健康診断をおこなっています。充実した設備と医療体制で皆様のお役に立てればと考えております。

ご自身とご家族のためにも、ぜひ人間ドックを受診して現在の健康状態を確認してみませんか。

ご予約・お問い合わせ先
健康管理センター TEL 0480-44-8413

## 編集後記

心地よい季節となり、新年度が始まりました。
卒業・入学・就職・新生活等に関われた方も多くいらっしゃると思います。
そして先月より「令和元年」となりました。どのような時代がくるのでしょうか?いつまでも平和で生活しやすいと良いですね。今後も地域の皆さま方に喜んで頂ける広報誌をご提供いたします。

地域医療部　江里原

新久喜総合病院 広報誌
ともに vol. 8
～患者様と共に、地域の皆様と共に、職員と共に～

医療法人社団 埼玉巨樹の会
新久喜総合病院
〒346-8530 埼玉県久喜市上早見418-1
http://shinkuki-hp.jp
TEL 0480-26-0033　FAX 0480-44-8026




**お車の場合**
県道3号、久喜市上早見の交差点を菖浦方面に曲がり約250m(久喜ICより約3分)

**電車の場合**
JR宇都宮線・東武伊勢崎線 久喜駅下車、徒歩約30分

**バスの場合**
[朝日バス]久喜駅西口から約10分
- 久西01　久喜駅西口～新久喜総合病院前～菖浦仲橋
- 久西02　久喜駅西口～新久喜総合病院(玄関)～菖浦仲橋

[久喜市市内循環バス]
- 除堀・所久喜循環
- 六万部・北中曽根循環

発行日：令和元年6月30日　　担当者：地域医療部　森 崇広

医療法人社団 埼玉巨樹の会 新久喜総合病院

# ともに vol. 8

～患者様と共に、地域の皆様と共に、職員と共に～

院長4年目のご挨拶
新入職員の決意
消化器センターのご案内
カンボジア研修
部活紹介
入職式
新任医師紹介
緩和ケア研修会
久喜マラソン大会







新久喜総合病院

# 院長から4年目のご挨拶

## みんなで実践してきたこと
## みんなで目指していきたいこと～令和元年の思い～

医療従事者の一員であるということは、その人に重大な責任と義務が課されるということです。患者さんの診療にあたる医療従事者には、熟練した技術（手には技術）、科学的知識（頭には知識）、人間理解（患者様には愛を）が必要なのです。

医療従事者は、機転、思いやり、分別をわきまえておく必要があります。なぜならば、患者さんは、症状･徴候･機能障害･損傷した器官･情動障害などの単なる診療対象ではないのです。患者さんは、ひとりの人間であり、恐怖や希望を持ち、苦痛の除去、適切な援助、心安らぐ対応を求めておられるのです。（病院理念およびハリソン内科学 Part1臨床医学総論1医の実践より一部引用）

職員一人一人が、患者さんに対し責任や義務を果たせるよう、職員教育を最重点課題として取り組んで参りました。2019年4月、職員総数は884名で平均年齢は34歳です。まだまだ経験が浅い若い職員が多いのですが、しっかりと教育し、地域を支える医療従事者として皆様から信頼していただけるよう日々精進しております。

人は宝です。お互いがチームの一員同士として限りない友情を抱き支え合うのが私たちの流儀です。同じ部署内のみに留まらず、自分たちの仕事はここまでと垣根を作らず、困っている部署があれば、みんなで手を差し伸べて応援し合います。それぞれの部署や職種に優劣はありません。オーケストラのそれぞれの楽器がそれぞれのパートを奏でることによって素晴らしいハーモニーが生まれます。医療の現場でも、それぞれの職種･部署が、患者さんが自分の家族だったらどうするか、患者さんにとって最善の方法はどれかと自問自答しつつ、積み重ねた思いの結晶で医療が成り立っているのです。

医療のそれぞれの現場では、リーダーシップが重要です。みんなの思いが一つになって最大限の医療行為が成し遂げられるよう、手術、救急対応、カテーテル治療、内視鏡など、それぞれの現場で、リーダーシップが発揮されチーム一丸となって患者さんのために最善の治療を行っております。各部署のリーダーは、やって見せ、言って聞かせて、させてみて、褒めてやらねば人は動かじ／話し合い、耳を傾け承認し、任せてやらねば人は育たず／やっている姿を感謝で見守って、信頼せねば人は実らず（山本五十六語録）を実践すべく尽力しております。

新久喜総合病院は、職員一丸となって、全ては患者さんの為に、意見が分かれた時でも患者さんにとって最善の方法を選び続け、断らない医療、質の高い医療を実践し継続していきます。
患者さんに対する最善の医療を実践するため、職員教育に全力を尽くします。職員のやりがい、幸せを追求します。人は宝です。限りなき友情を育み、病院のいたるところでリーダーシップを醸成し、総合医療、高度医療、地域医療に邁進してまいります。
新久喜総合病院に対しまして、今後とも引き続き、ご指導ご鞭撻たまわりますよう、どうか宜しくお願い致します。

新久喜総合病院　病院長　岡崎 幸生　令和元年5月



# 平成31年度 入職式

平成31年4月1日（月）新入職員入職式が執り行われました。今年度は総勢112名の職員が入職しました。皆、緊張した面持ちの中、式は終了し、式後はお昼ご飯を全員でいただきながら自己紹介を行い、徐々に表情も和らいでいました。








## 新入職員の決意



平成31年4月より入職いたしました泉涼子です。入職してから日は浅いですが、新久喜総合病院の職員として、患者様から笑顔が一番素敵だといわれる看護師になることを目標にしています。これからも、先輩方に多くの知識と技術を教えていただき、積極性や探究心を持ちながら日々精進していきます。

看護師　泉　涼子



看護師
川邉　聡

私は入職にあたり、患者様の笑顔を大切にする看護師になることを誓いました。それは、患者様を笑顔にしたいという想いが看護師を目指したきっかけだったからです。そのためには、看護師としての基本や専門性を絶えず磨き上げていくとともに、病院内外を問わずさまざまな経験を積んで人間としても成長をしていきたいと考えています。



放射線科
大江　駿

平成31年4月より入職しました。診療放射線技師の大江駿です。

現在は先輩方に、患者様に対する接遇や撮影の手順･方法を教えていただきながら、即戦力として働けるように日々放射線業務をこなしています。

また、診療放射線技師としての知識や技術に加え、臨機応変な対応力を身に付けることができるように積極性をもって日々精進していきたいと思います。



リハビリテーション科 PT
大川内　真美

今年度から当院に入職しましたリハビリテーション科理学療法士の大川内真美です。

当院は‘断らない医療’を実践されており、地域の方々のために働ける環境に魅力を感じ入職をしました。知識や技術を身につけ、患者様一人一人に寄り添い、信頼していただける理学療法士になれるよう日々努力して参ります。



医事課
伊関　美羽

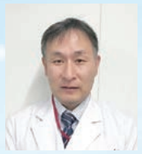
私は平成30年10月より早期就業にて新人研修をさせていただいております。外来受付業務や夜勤業務等を日々先輩方が丁寧に教えて下さり学んで参りました。4月からは心機一転、気持ちを切り替え、新久喜総合病院の病院理念でもあります。

“患者様には愛を”を忘れず、笑顔を心掛け頑張っていきたいと思います。

# 新任医師



消化器センター長
小野（おの）　聡（さとし）
防衛医科大 S60年卒
平成31年1月1日着任



肝・胆・膵外科部長 兼
消化器センター副センター長
青笹（あおささ）　季文（すえふみ）
防衛医科大 H1年卒
平成31年3月1日着任



放射線診断科部長
岩田（いわた）　良子（りょうこ）
千葉大 H1年卒
平成31年1月1日着任



形成外科医長
末貞（すえさだ）　伸子（のぶこ）
東京医科歯科大 H17年卒
平成31年4月1日着任



整形外科医
速水（はやみず）　宏樹（あつき）
東北大 H17年卒
平成31年4月1日着任



整形外科医
古川（ふるかわ）　裕和（ひろかず）
獨協医科大 H24年卒
平成31年4月1日着任



神経内科部長
竹之下（たけのした）　拓（ひらく）
群馬大学 H10年卒
令和元年6月1日着任



透析センター長 兼
泌尿器科医
勝岡（かつおか）　洋治（ようじ）
慶應義塾大学 S45年卒
令和元年5月1日着任



呼吸器内科部長
野間（のま）　聖（さとし）
鹿児島大学H12年卒
令和元年6月1日着任

# 新任研修医　初期臨床研修医



黒川（くろかわ）　潤（じゅん）
平成31年4月1日着任

研修医の黒川淳と申します。杉戸町出身です。地元である、利根医療圏の医療に貢献できたらと思い、新久喜総合病院で研修を行うことになりました。精一杯頑張りますので宜しくお願い致します。



山田（やまだ）　悠人（ゆうと）
平成31年4月1日着任

研修医1年目の山田です。新久喜総合病院研修医として2年間頑張っていきます。趣味はキャンプや温泉などに行くことです。今後、地域の方々と関わることが多くなると思いますが、その際はどうぞ宜しくお願い致します。



高藤（たかふじ）　康（やすし）
平成31年4月1日着任

東京都出身で長崎大学を卒業しました。医師として働ける喜びを感じながら、2年間頑張ります。地域の皆さま、今後とも宜しくお願い致します。



瓢子（ひょうご）　梓（あずさ）
平成31年4月1日着任

はじめまして、研修医1年目の瓢子梓です。北海道出身です。医師になりたてでわからないこともありますが、頼りになる先輩医師の方からたくさんの事を学んでいきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



宮田（みやた）　貴司（あつし）
平成31年4月1日着任

初期研修医としてお世話になります宮田貴司と申します。県立浦和高校、山梨大学を卒業しました。「手には技術、頭には知識、患者様には愛を」という病院理念のもとに、立派な医師を目指します。



左郷（さごう）　美森（みもり）
平成31年4月1日着任

石川県金沢市出身の佐郷美森と申します。地域の皆様に「新久喜総合病院に受診してよかった。」と思って頂けるよう医師として努めていきます。どうぞ宜しくお願い致します。



石倉（いしくら）　俊喜（としき）
平成31年4月1日着任

千葉大学出身の石倉と申します。千葉大学病院の研修プログラムのたすきがけで一年間、新久喜総合病院でお世話になります。いち早く、一人前の医師になって久喜市をはじめとするこの地域の医療に貢献できればと考えています。



熊谷（くまがい）　悠（ゆう）
平成31年4月1日着任

福島県立医科大学を卒業しました研修医1年目の熊谷悠と申します。高校は福島県の石川高校出身ですが、中学一年生の頃まで埼玉県久喜市に在住しておりました。大学生時代はボート部に所属しており、体力には自信があります。地元久喜の地域医療に貢献できるよう精一杯頑張ります。宜しくお願いします。



# 消化器センターのご案内

## 担当医師



小野（おの）　聡（さとし）
■消化器センター長
■防衛医科大学校
昭和60年卒

日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会専門医
日本腹部救急医学会腹部救急暫定教育医・認定医
日本集中治療学会専門医

消化器センターは、消化器内科と消化器外科との連携を図りながら効率の良い医療を提供する為に設立されました。

### 対象疾患は

1 消化管の腫瘍性疾患
（食道癌、胃癌、大腸癌等）

2 消化管の良性疾患
（胃十二指腸潰瘍、逆流性食道炎、大腸憩室症、炎症性腸疾患等）

3 肝胆道系の腫瘍性疾患
（膵癌、肝臓癌、胆管癌等）

4 肝胆道系の良性疾患
（胆石症、膵炎等）

消化器疾患は様々な症状を伴い、自覚症状とは異なる疾患が隠れていることがあるため、これらの疾患を早期に発見し、治療していくことが重要です。消化器センターでは、消化器に関する全ての疾患を網羅し、適切な医療を提供して参ります。

消化器センター長　小野　聡



青笹（あおささ）　季文（すえふみ）
■消化器副センター長
■肝胆膵外科部長
■防衛医科大学校
平成1年卒

日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本肝胆膵外科学会高度技能指導医
日本大腸肛門病学会専門医・指導医
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
日本腹部救急医学会腹部救急暫定教育医・認定医

消化器疾患、特に肝・胆・膵領域の早期発見、外科治療の為、丁寧な診療を心掛けて参ります。

消化器副センター長　青笹　季文

### 消化器内科



蒲池（かまち）　良平（りょうへい）
■副院長
■消化器内科部長
■救急科医長



村上（むらかみ）　洋介（ようすけ）
■消化器内科医
■救急科医

### 消化器外科



志田（しだ）　晴彦（はるひこ）
■総院長
■がん診療部長



秋元（あきもと）　寿文（ひさふみ）
■外科部長
■救急科医長



島内（しまうち）　貴弘（たかひろ）
■外科部長
■救急科医



河野（かわの）　浩（ひろし）
■外科医



根本（ねもと）　尚久（なおひさ）
■外科医

# 新久喜総合病院緩和ケア研修会の開催

平成31年3月21日(木)春分の日に当院初となる緩和ケア研修会を開催いたしました。

当院は、埼玉県よりがん診療指定病院に指定されており、各種がんの治療はもとより医師・スタッフ教育のために当研修会を開催しております。

当日は、医師及び緩和ケアチームに所属するコ・メディカルを中心としながら外部からの受講者も受入れ無事に第一回新久喜総合病院緩和ケア研修会を終了することができました。

今後も定期的に開催をいたしますのでご参加をお待ちしています。

総務課　高林　繁



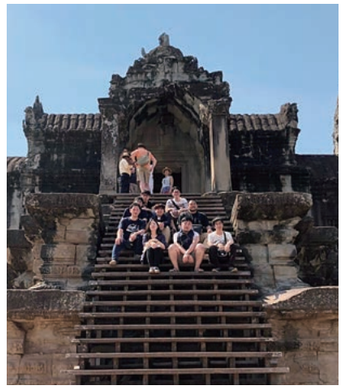









# カンボジア研修 アンコール小児病院へ



平成31年1月15日～22日の8日間、研修として、カンボジアのシュムリアップにあるアンコール小児病院へ行きました。

研修内容は病院内での外来見学や手術見学と院外でのホームケアへの帯同でした。ホームケア研修では病院へ来ることが難しい患児宅に訪問し、患児の状態把握や薬剤の処方について学びました。また、患児宅への訪問を通して、日本が恵まれた環境で生活ができていることを実感しました。今回はとても貴重な体験をすることができました。

研修医　中原　康尚










# 第4回 久喜マラソンに参加して

平成31年3月24日












平成31年3月24日に第4回久喜マラソン大会に参加してきました。当院から総勢59名が出場し、無事完走することをモットーに全力を尽くしました。ほとんどの方が完走され、完走後のやりきった表情は何ものにも代え難いものでした。また、沿道から「新久喜総合がんばれ～!」の声援に背中を押され、気力と体力との狭間で走り抜けました。

今回、沿道の方々と一体となった雰囲気を味わい、応援して下さった方に少しでも還元できればと思い、今後の職務を全うしたいと思います。

リハビリテーション科　作業療法士　三田　尚弥

# 部活紹介

ソフトボール部

当院は今年度から久喜市ソフトボール協会に加盟致しました。地域の方々と身近に交流できるよう。また、職員同士の顔の見える連携が図れるよう初心者から経験者まで多くの職員で活動しています。

先日行われました、春季大会は準優勝でした。今後も、スポーツを通して皆様と一緒に地域を盛り上げていければと考えています。今後ともよろしくお願い致します。









